

一 權物を主張し義務を肩負ふものは道徳上の罪人なり
一 思ふを忘れし思ふ人に敵對するは滅亡を招くに同じ
一 稱を求むる時の気持分をえらるる勿れ
一 自愛自重 總見悟也よ

十二日 本社門前に掲げたる給料は休業中の者に支
拂はざる旨の告示に對し評議團員中熟慮上慮及有
する者生ず復歸者益々増加の模様あり

罷業團 復の援者

神戸地方評議會會の赤箭團員二十三名未決

十三日

会社側の態度

会社側は罷業團の切迫しに全力を傾注するも効果

あがらざる

会社発表の評議日報

一 従業員は其家族より評議を好まず罷業継続を欲せざる
旨の書状陸續として来たる。

一 十日夜工身某の留守宅に怪しき社漢二名訪詢、發言察察の者
かりと面会を求めたるは不在のたり退去せり、十一日朝同人留守
宅に重ねて来た訪、家人に向ひ復舊の積立金を会社より取り
戻ししと遺書印を貸せしと云ふる加休よく断りたりと。

一 十日評議團工身代表十四人未決、約三百名連名生徒状